

芦別消防団員を募集中

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます（高等学校在学中のかたは入団できません）。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出動し活躍しています。

消防団員の処遇については、年額報酬が支給され、災害活動や訓練に出動した際には出動報酬及び費用弁償が支給されます。その他、公務災害補償、被服の貸与、退職報償金（5年以上勤続）、各種表彰制度等があります。

地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細 芦別消防署庶務係 ☎22-3106

★市長だより★

69



さわやかな初夏の季節を迎え、コロナ禍もようやく落ち着き、社会経済活動の活性化が期待される中で、「第18回芦別林産フェスティバル元気森森まつり」(実行委員会主催)が、5月21日道の駅を会場に開催(道の駅では4年ぶり)されました。

あいにくの雨天に見舞われましたが、木工体験や木工品販売、本市の佐野貴美恵さんをはじめとする管内6市町の地域おこし協力隊員の皆さんによる「協力量マルシェ」での各市町の特産品販売、キッチンカーの出店や函館在住で芦別出身の木工作家吉岡滋人さんによるチェーンソーアートの実演、ステージではライブパフォーマンズも行われるなど、多くの来場者の皆さんが「森森まつり」の多彩な催しを楽しまれました。

開催準備や運営にご尽力いただいた実行委員会並びに関係者の皆様に、改めて感謝とねぎらいの言葉を贈らせていただきました。

ともに、こうした

イベントの再開は、地域や人々に元気と活力を与えていただくことができ、「健夏まつり」や「キラ・フェスタ」など今後の事業の実施、開催が待たれるところです。

市B&G海洋センターが5月22日リニューアルオープンしました。

平成3年の開館以来、30年以上の経年とともに老朽化が進み、改修が必要となったことから、今般、B&G財団様のご支援をいただく中で、ろ過機・暖房機の更新、照明器具のLED化とプール槽の缶体塗装を行



春の全国交通安全運動芦別市民決起大会を開催し、悲惨な交通事故の防止に市民一丸となって取り組むことを確認しました。

い、これまで以上に、利用者のかたが安全・安心で快適に利用いただけるものと期待しております。

星の降る里あしべつ応援大使・高橋慶彦さんが、5月23日・24日、市のふるさと納税返礼品である芦別産「高橋慶彦米」の田植えのため、来訪されました。好評をいただいている芦別産

のお米が、さらに人気が高まり、より多くのかたに賞味いただけることを期待するとともに、平素より、高橋慶彦さんの芦別の魅力発信に寄せるご尽力に感謝に堪えないところです。8月には、ベースボールサマーキャンプの講師としてお越しいただく予定です、再会が楽しみです。

6月市議会(定例会)が、16日から26日まで開会が予定されており、一般会計予算補正や議員の皆様からの一般質問等を通じて、市政のさらなる進展に尽力してまいります。

(5月23日記)

芦別市長 荻原 貢